

離転職者などへの職業訓練

ハロートレーニングのご利用を

市は、国や県が職業能力開発施設で実施している職業訓練に、地域の実状・ニーズを反映させた新たな訓練コースの提案を行うなど、県と連携して職業訓練の充実・就労支援に取り組んでいます。
 雇用推進課 (☎504-2244、☎504-2259)

ハロートレーニング (公的職業訓練) とは

求 職者が希望する職業やキャリアアップのために必要な職業スキルや知識を習得することができる公的な制度です。市内では、ものづくりの技術の習得を目的とした「施設内訓練」を県立広島高等技術専門学校(西区)や広島職業能力開発促進センター(ポリテクセンター広島・中区)などで実施しています(科目、期間などは下表参照)。
 この他、同専門学校が民間教育訓練機関などに委託して行う「委託訓練」では、訓練期間が3カ月間のものを中心にITや介護、事務などさまざ

まなコースの職業訓練を実施しています。また、雇用保険受給資格がない人に対しては、国に認定された民間教育訓練機関などで「求職者支援訓練」を実施しています。

県・市が連携して 地域の就職ニーズを反映

市は、地元経済の状況や相談窓口などに寄せられる地域の実状・ニーズを反映させるため、県立広島高等技術専門学校で実施する委託訓練のコース設定(右の観光ビジネスコースなど)を県と共に取り組んでいます。次年度も、より充実した就労支援を提案していきます。

施設	科目、コース	期間	就職率※
①県立広島高等技術専門学校(西区田方二丁目25-1)	板金加工科、電気設備科、建築インテリア科	1年	全科90%以上
②県立技術短期大学校(①に併設)	生産技術科、制御技術科	2年	100%
③広島職業能力開発促進センター(ポリテクセンター広島・中区光南五丁目2-65)	CAD/CAM科、金属加工科、電気・通信施工技術科、住宅リフォーム技術科 [※]	おおむね半年	平均88.6%

※修了後3カ月以内

職業訓練 レポート

民間に委託して行う「委託訓練」で学校法人上野学園に在籍している訓練生と、県立広島高等技術専門学校(板金加工科)に在籍している訓練生から話を聞きました。

学校法人上野学園「観光ビジネスコース」(3カ月)に在籍

よねだふき 米田芙希さん(27)

「自分に対する自信が生まれた」



以前の仕事を辞めて、新しい仕事をどうしようかと考えていた頃、自分の能力の裏付けになるようなスキルが欲しいと思い、インターネットで知ったハロートレーニングに応募しました。私が在籍している観光ビジネスコースは、観光業であるホテルや旅行会社を始め、飲食店や小売店など、観光客に携わる仕事ならなんでも役に立つスキルを身に付けられるコースです。具体的には、県内の観光に関する知識、観光英語、接客マナーなどを学びます。訓練期間は3カ月で、その間に資格試験、実習などを受けないといけません。とても大変な毎日ですが、先生方のご指導を受け、これまで持てなかった自分に対する自信、精神的な安定感が出てきたように思います。また、20代から60代まで、幅広い年代のクラスメートの存在も励みであり、刺激です。宮島での実習など、実際に観光地へ行く授業もあり、具体的な仕事のイメージがつかみやすいのも魅力です。目標はホテルのフロント係。観光客に信頼を寄せられるような仕事をしたいと思っています。

県立広島高等技術専門学校「板金加工科」(1年)に在籍

ゆうき 谷口優樹さん(19)

「ものづくりの魅力に引かれて」



高校の卒業を控え、なかなか進路が決まらずにいたところ、進路指導の先生にここを紹介されました。参加したオープンスクールで、板金や溶接を体験して「ものづくり」の魅力に引かれ、入校を決めました。私は子どもの頃から航空機が好きだったので、将来航空機関連の仕事に就ける可能性があるのも魅力でした。在籍する板金加工科は、板金・塗装・溶接などの技術・技能を習得し、ものづくりの分野で活躍できる人材を目指すコースです。最初は座学と実習の半々でしたが、4カ月目くらいから、私が希望した製造に関わる実習がメインになりました。実習は、鉄を曲げる簡単な作業から始まり、次第に難しい溶接技術を学んでいきます。最初は失敗することも多かったですが、先生からアドバイスをもらったり、自分で創意工夫したりして、今では周囲から技能の向上を褒められるようになりました。4月からは、希望通り航空機関連会社への就職が決まっています。ここでの経験を生かして、社会に役立つ人間になりたいと思っています。

受講生募集

ハロートレーニング(公的職業訓練)の受講生を募集します。



ハロートレーニング ロゴマーク

①県立広島高等技術専門学校

対象者	科目	募集人数
40歳以下	板金加工科	10人程度
18~40歳	電気設備科	10人程度
	建築インテリア科	10人程度

②県立技術短期大学校

対象者	科目	募集人数
高校卒業または見込みの30歳以下	生産技術科	10人程度
	制御技術科	10人程度

③広島職業能力開発促進センター(ポリテクセンター広島)

対象者	科目
公共職業安定所(ハローワーク)の受講あっせんを受けられる人	CAD/CAM科、金属加工科、電気・通信施工技術科、住宅リフォーム技術科など12科

④民間の専門学校などでの委託訓練

対象者	科目
公共職業安定所(ハローワーク)の受講あっせんを受けられる人	介護、IT、事務、ビジネスコミュニケーションなど各種コースあり

⑤求職者支援訓練

対象者	科目
公共職業安定所(ハローワーク)の支援指示を受けられる人	パソコン、WEB、医療事務、簿記経理、ネイリストなど各種コースあり

【訓練期間】①1年、②2年、③6カ月、7カ月、④3カ月、4カ月、6カ月、1年、2年、⑤2~6カ月
 ※応募期間、試験日などはお問い合わせください
 ①④県立広島高等技術専門学校(☎273-2292、☎273-1777)、②県立技術短期大学校(☎273-2201、☎273-0999)、③⑤広島職業能力開発促進センター(ポリテクセンター広島)(☎245-0230、☎245-3926)、(☎248-1347、☎241-4734)

市民主体のまちづくり活動を支援する 寄付にご協力ください

市は、皆さんからの大切な寄付を、「広島市まちづくり活動支援基金」を通じて、市民活動団体の自主的・自発的な活動の支援に役立てています。
 市民活動推進課 (☎504-2113、☎504-2066)



ま ちづくり活動支援基金(愛称:ふむふむ)は、市民と企業、市などが力を合わせて、広島市のまちづくり活動を支え育てるための基金です。豊かでいきいきとした市民社会づくりを目指すために、多くの皆さんからの寄付をお待ちしています。
 この基金は、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動を助成しています。学識経験者などで構成する運営委員会が、公開で助成先の審査・選考をし、運営に関する助言なども行い、まちづくり活動の支援や拡大を図っていきます。
 今年度(第16回)は、団体育成助成

部門2団体、まちづくり活動発展助成部門14団体の計16団体に助成します。
【寄付の方法】 インターネットのほか、寄付申出書により受け付けています。寄付申出書での寄付を希望の場合は市民活動推進課へ電話かファクスでご連絡ください。寄付申出書を送付いたします(専用の振込用紙で広島銀行の窓口で振り込めば手数料はかかりません)。市ホームページからも寄付申出書をダウンロードできます。
広島 ふむふむ **検索**



助成団体の中間発表(昨年11月)

まちづくり活動支援基金の活動助成団体を募集します

活動状況や事業内容によって助成部門を設定しており、活動に応じて申請することができます。毎年2月に募集し、公開審査会(5月中旬)で助成団体を決定します。
【対象団体】 次の要件をいずれも満たす団体
 ●団体構成員の過半数が広島市民か、団体の所在地が広島市にあること
 ●営利目的ではない、広島市のまちづくりにつながる活動を行う団体(グループ)
【助成対象期間】 4月~翌年3月までの1年間に実施される活動

【助成部門】
 ①**団体育成助成部門** 設立後3年未満の団体 <助成額> 1件当たり5万円を限度に総額50万円程度
 ②**まちづくり活動発展助成部門** まちづくり活動をより積極的に展開しようとしている団体 <助成額> 1件当たり50万円を限度に総額300万円程度
【申請】 所定の申請書を、2月1日(金)~28日(木)(午後5時必着)に、文化財団ひと・まちネットワーク部管理課へ。応募は1団体当たり1件。申請書は、市役所市民ロビーなどで
 同課(☎541-5335、☎541-5611)